



令和4年度入学式 新たな23名の仲間を迎えて

4月8日(金)に東由利中学校の第56期生となる新入生23名が入学しました。在校生を代表して生徒会長の小松海惺さんが歓迎の言葉を述べた後、新入生を代表して遠藤吉平さんが入学の言葉を堂々と述べてくれました。

これから東由利中学校の新たな仲間として共に力を出し合い、支え合って、よい学校をつくってほしいと思います。

～新入生「入学の言葉」遠藤 吉平さん(抜粹)～ (えんどう きっぺい)

これまで「東由利小の顔」になるため、協力してきた23名の仲間とともに、学習や部活動に全力で取り組み、中学校生活が充実したものになるよう努力していきます。そして、よき先生方、素晴らしい先輩方を見習い、一日も早く学校生活に慣れるようにしていきたいと思います。当たり前の日常ありがたいものだと思います。一日一日を大切に、お互いに協力し、励まし合いながら道を切り開いていきたいです。

そして、この伝統ある東由利中学校の生徒の一員になれたことを誇りに思い、新入生それぞれの目標を達成できるよう、一歩ずつ努力を積み重ねながら精一杯日々を過ごしていくことを誓います。



～在校生「歓迎の言葉」小松 海惺さん(抜粹)～ (こまつ かいせい)

私たち東由利中学校では、地域との関わりを大切にしています。一番心がけているのは毎日の挨拶です。先生方や友達だけでなく、地域の方にも明るく元気な挨拶をするようにしましょう。

東由利中学校は、新たな歴史の一步を踏み出そうとしています。私たち二、三年生もより一層気合いを入れて、頑張っていきたいと思っています。よりよい東由利中学校を目指して共に精進していきましょう。

皆さんが少しでも早く、中学校生活に慣れ、楽しく積極的に活動し、東由利中学校の新たな伝統を築き上げていく力となってくれることを期待し、歓迎の言葉といたします。



1年主任(左)大滝 春樹 先生
1年A組(右)宮川 将知 先生